

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	649 校務支援事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	小中学校の教職員/校務のシステム化により時間と負担が軽減され、授業や児童生徒指導など子供たちと向き合う時間を増やすことができる。				
事業概要 (168)	・教員が校務で使用する端末の保守、校務支援システム（校務支援ソフト及び学校間グループウェア）の保守運用				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・教員が校務で使用する端末の保守 ・校務支援システム（校務支援ソフト及び学校間グループウェア）の保守運用費用 ≪拡充≫ ・校務用端末の更新 ・ネットワークのセキュリティ強化			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	40,481
	実績	0	0	21,910
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	40,481
	実績	0	0	21,910
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	11,144
トータル コスト	計画	0	0	40,481
	実績	0	0	33,054

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
校務支援システム実利用者数	人	632	634	640	640	640	
		632	634	640			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
校務支援システムを必要とする教員への対応率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・校務用グループウェアに関する運用経費の支払いを行った。 ・校務用パソコンを更新するまでの旧校務用パソコン保守委託及び修繕を行った。 ・校務用パソコン730台を更新し整備した。 ・校務系ネットワークの改修を行った。 ・三市(島田・藤枝)校務事務共同化協議会に参加した。
成果の達成状況と要因	学校が高度なセキュリティを確保した環境で校務を行える環境が整った。
課 題	文部科学省からゼロトラスト環境の実証についての情報が上がってくる中で、今後校務と学習の垣根を超えるフレキシブルでセキュアな環境構築を検討していく必要がある。
今後の方向性	今後も継続して事業を実施し、セキュアな校務環境の運用を行っていく。
所属長意見(72)	令和5年度に校務用端末更新とネットワーク強化を行った。今後もセキュリティを確保した上で運用を行う。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	651 事務局統括小学校管理費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内小学校/適正な学習環境を提供することができる。 児童/安全に学校生活を送ることができる。				
事業概要 (168)	適正な学習環境を提供するため、市内小学校13校と連携を図ることにより、学校の実情を踏まえた維持管理を行う。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	事務局統括予算及び学校配当予算による維持管理を行う。 (1) 事務局統括予算 ・ 学校事務員（13人）及び学校業務員（13人）に係る人件費 ・ 管理用消耗品及び備品購入費、リース料 ・ 光熱水費 ・ 管理用備品修繕料及び建物設備土木修繕料 ・ 法律に基づく各種点検業務、維持管理業務等の施設管理に係る経費 《拡充》建物設備土木修繕料、報償費、使用料及び賃借料 (2) 学校配当予算 ・ 各小学校の管理運営事務に要する経費			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	300,566
	実績	0	0	281,547
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	8,990
	実績	0	0	8,438
	一般	0	0	291,576
	財源	0	0	273,109
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	16,503
トータルコスト	計画	0	0	300,566
	実績	0	0	298,050

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	事務局で管理する小学校13校の管理運営事務に要する経費を支払った。 ・ 学校事務員（13人）及び学校業務員（13人）に係る人件費 ・ 管理用消耗品及び備品購入費 ・ 光熱水費及び通信運搬費 ・ 管理用備品修繕料及び建物設備土木修繕料 ・ 法律に基づく各種点検業務、維持管理業務、夜間警備業務、清掃業務等の施設管理に係る経費 ・ 複写機・グランドピアノ・電話設備機器・牛乳保冷库等のリース料 など
成果の達成状況と要因	小学校の運営に係る人件費や水道光熱水費等の支払い、校舎等の修繕、必要備品の購入等を行った。
課 題	校舎や備品等の老朽化が進み、修繕や整備が必要なものが増えている。
今後の方向性	校舎等の修繕や必要備品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	652 小学校管理費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内小学校及び児童 適正な学習環境を提供することができる、安全な学校生活を送ることができる				
事業概要 (168)	・ 小学校13校の維持管理 ・ 各学校配当予算による対応				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 小学校13校の維持管理 ・ 各学校配当予算による対応			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	33,112
	実績	0	0	32,092
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	33,112
	実績	0	0	32,092
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	196
トータルコスト	計画	0	0	33,112
	実績	0	0	32,288

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	各小学校（13校）に配当する管理運営事務に要する経費を支払った。 ・ 管理用消耗品の購入費 ・ 卒業証書、封筒の印刷費 ・ 楽器等の器具修繕費 ・ 建物設備土木修繕費 ・ 廃棄物処分費 ・ 緊急車輛借上料 ・ 管理用備品の購入費 など
成果の達成状況と要因	学校の運営に必要な消耗品及び備品の購入、学校施設修繕等を行った。
課 題	学校施設や備品等の老朽化が進み、修繕や整備が必要なものが増えている。
今後の方向性	学校施設の修繕や必要備品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	653	小学校特別支援学級事務費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内小学校及び児童（特別支援学級） 適正な学習環境を提供することができる、安全な学校生活を送ることができる				
事業概要 (168)	・ 焼津東小、焼津南小、豊田小、小川小、大富小、港小、大井川西小、大井川南小特別支援学級の維持管理 ・ 各学校配当予算による対応				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 焼津東小、焼津南小、豊田小、小川小、大富小、港小、大井川西小、大井川南小特別支援学級の維持管理 ・ 各学校配当予算による対応			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	897
	実績	0	0	877
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	897
	実績	0	0	877
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	5
トータルコスト	計画	0	0	897
	実績	0	0	882

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	7校29学級の特別支援学級、焼津南小学校・小川小学校・大井川南小学校の3校に開設している通級指導教室の運営に係る消耗品の購入などを行った。
成果の達成状況と要因	本事業における学校の運営に必要な消耗品の購入等を行った。
課題	学校備品等の老朽化が進み、整備が必要なものが増えている。
今後の方向性	必要となる消耗品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	655 公共施設保全計画実施プログラム推進事業費（小学校				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内小学校及び児童／経年劣化により不具合等が発生している校舎等の維持保全を行う。				
事業概要 (168)	小学校13校の校舎等の施設を保全するための維持補修事業。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	公共施設保全計画実施プログラム予算要求予定工事等調査において不具合箇所を提出する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	83,240
	実績	0	0	99,038
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	12,962
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	83,163
	実績	0	0	55,204
	一般	0	0	77
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	271
トータル コスト	計画	0	0	83,240
	実績	0	0	99,309

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
修繕・工事件数	件	7	8	3	19		
		7	7	4			
	その他	100%	87.5%	133.3%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
不具合等解消率	%	100	100	100	100		
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 公共施設保全計画実施プログラムで採択された工事 4 件（当初予算 3 件、明許繰越 1 件）を行った。 【当初予算】 <table><tr><td>令和 5 年度</td><td>焼津市立和田小学校受水槽等改修工事</td><td>42,636,000円</td></tr><tr><td>令和 5 年度</td><td>焼津市立港小学校職員室等床及び北校舎西面外壁改修工事</td><td>4,411,000円</td></tr><tr><td>令和 5 年度</td><td>焼津市立大井川東小学校消火配管改修工事</td><td>7,282,000円</td></tr></table> 【明許繰越】 <table><tr><td></td><td>焼津市立大井川西小学校空調設備改修工事（第 2 期工事）</td><td>43,791,000円</td></tr></table>	令和 5 年度	焼津市立和田小学校受水槽等改修工事	42,636,000円	令和 5 年度	焼津市立港小学校職員室等床及び北校舎西面外壁改修工事	4,411,000円	令和 5 年度	焼津市立大井川東小学校消火配管改修工事	7,282,000円		焼津市立大井川西小学校空調設備改修工事（第 2 期工事）	43,791,000円
令和 5 年度	焼津市立和田小学校受水槽等改修工事	42,636,000円											
令和 5 年度	焼津市立港小学校職員室等床及び北校舎西面外壁改修工事	4,411,000円											
令和 5 年度	焼津市立大井川東小学校消火配管改修工事	7,282,000円											
	焼津市立大井川西小学校空調設備改修工事（第 2 期工事）	43,791,000円											
成果の 達成状況 と要因	工事 4 件（当初予算 3 件、明許繰越 1 件）について全て完了した。												
課 題	経年劣化により不具合等が発生している校舎等の維持保全を行う。												
今後の 方向性	公共施設保全計画実施プログラム予算要求予定工事等調査において不具合箇所を提出し、校舎等の維持保全を行う。												
所属長 意見 (72)	公共施設保全計画実施プログラム実施方針に基づき、引き続き学校施設の維持保全を実施していく。												

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	657 小学校教育振興費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内小学校・児童 適正な学習環境を提供することができる、学習の理解を深めることができる				
事業概要 (168)	・ 小学校13校の教科教育活動のための図書、教材等を購入 ・ 小学校のパソコン教室で使用している端末の保守、リース料支払				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 小学校13校の教科教育活動のための図書、教材等を購入 ・ 小学校のパソコン教室で使用している端末の保守、リース料支払			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	42,820
	実績	0	0	41,528
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	4,102
	一般	0	0	4,062
	財源	0	0	38,718
	計画	0	0	37,466
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	168
トータルコスト	計画	0	0	42,820
	実績	0	0	41,696

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校消耗品・備品の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	小学校の円滑な教育活動を推進するために教材備品・図書などの整備を図った。 ・ ICT機器等の修繕料 ・ 学校配当予算による図書や教材備品の購入費 など
成果の達成状況と要因	小学校の教育活動のための図書等消耗品や備品を購入した。
課 題	学校備品等の老朽化が進み、整備が必要なものが増えているが、児童数や学級数の減少により予算も減額されるため、教育活動に必要な消耗品や備品の確保が難しくなっている。
今後の方向性	必要となる消耗品や備品の購入について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	658 小学校特別支援学級振興費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内小学校・児童（特別支援学級） 適正な学習環境を提供することができる、学習の理解を深めることができる				
事業概要 (168)	・ 焼津東小、焼津南小、豊田小、小川小、大富小、港小、大井川西小、大井川南小特別支援学級の教科教育活動のための図書、教材等を購入 ・ 小学校のパソコン教室で使用している端末の保守、リース料支払				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 焼津東小、焼津南小、豊田小、小川小、大富小、港小、大井川西小、大井川南小特別支援学級の教科教育活動のための図書、教材等を購入 ・ 小学校のパソコン教室で使用している端末の保守、リース料支払			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,503
	実績	0	0	1,461
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	1,503
	実績	0	0	1,461
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	6
トータルコスト	計画	0	0	1,503
	実績	0	0	1,467

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校消耗品・備品の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	特別支援学級及び通級指導教室の授業用消耗品及び備品の購入などを行った。
成果の 達成状況 と要因	特別支援学級、通級指導教室のある各小学校における教育活動のための図書等消耗品や備品の購入等を行った。
課 題	学校備品等の老朽化が進み、整備が必要なものが増えている。
今後の 方向性	必要となる消耗品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長 意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	663 事務局統括中学校管理費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内中学校/適正な学習環境を提供することができる。 生徒/安全に学校生活を送ることができる。				
事業概要 (168)	適正な学習環境を提供するため、市内中学校9校と連携を図ることにより、学校の実情を踏まえた維持管理を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度	事務局統括予算及び学校配当予算による維持管理を行う。 (1) 事務局統括予算 ・ 学校事務員（9人）及び学校業務員（8人）に係る人件費 ・ 管理用消耗品及び備品購入費、リース料 ・ 光熱水費及び通信運搬費 ・ 管理用備品修繕料及び建物設備土木修繕料 ・ 法律に基づく各種点検業務、維持管理業務等の施設管理に係る経費 《拡充》建物設備土木修繕料、報償費、使用料及び賃借料 (2) 学校配当予算 ・ 各中学校の管理運営事務に要する経費			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	186,200
	実績	0	0	170,330
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	10,277
	実績	0	0	5,305
	一般財源	0	0	175,923
	実績	0	0	165,025
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	15,888
トータルコスト	計画	0	0	186,200
	実績	0	0	186,218

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	事務局で管理する中学校9校の管理運営事務に要する経費を支払った。 ・ 学校事務員（9人）及び学校業務員（8人）に係る人件費 ・ 管理用消耗品及び備品購入費 ・ 光熱水費及び通信運搬費 ・ 管理用備品修繕料及び建物設備土木修繕料 ・ 法律に基づく各種点検業務、維持管理業務、夜間警備業務、清掃業務等の施設管理に係る経費 ・ 複写機・グランドピアノ・電話設備機器・牛乳保冷库等のリース料 など
成果の達成状況と要因	中学校の運営に係る人件費や水道光熱水費等の支払い、校舎等の修繕、必要備品の購入等を行った。
課 題	校舎や備品等の老朽化が進み、修繕や整備が必要なものが増えている。
今後の方向性	校舎等の修繕や必要備品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	664 中学校管理費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内中学校・生徒 適切な学習環境を提供することができる、安全な学校生活を送ることができる				
事業概要 (168)	・ 中学校9校の維持管理を行う ・ 各学校配当予算により対応する				
手段・実施内容等	令和5年度	・ 中学校9校の維持管理を行う ・ 各学校配当予算により対応する			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	20,523
	実績	0	0	20,251
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	20,523
	実績	0	0	20,251
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	286
トータルコスト	計画	0	0	20,523
	実績	0	0	20,537

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	各中学校（9校）に配当する管理運営事務に要する経費を支払った。 ・ 管理用消耗品の購入費 ・ 卒業証書、封筒の印刷費 ・ 楽器等の器具修繕費 ・ 建物設備土木修繕費 ・ 廃棄物処分費 ・ 緊急車輛借上料 ・ 管理用備品の購入費 など
成果の達成状況と要因	学校の運営に必要な消耗品及び備品の購入、学校施設修繕等を行った
課題	学校施設や備品等の老朽化が進み、修繕や整備が必要なものが増えている。
今後の方向性	学校施設の修繕や必要備品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	665 中学校特別支援学級事務費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内中学校・生徒(特別支援学級) 適切な学習環境を提供することができる、安全な学校生活を送ることができる				
事業概要 (168)	・ 焼津中、小川中、大富中、港中、大井川中、豊田中学校特別支援学級の維持管理を行う ・ 各学校配当予算により対応する				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 焼津中、小川中、大富中、港中、大井川中、豊田中学校特別支援学級の維持管理を行う ・ 各学校配当予算により対応する			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	358
	実績	0	0	358
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	358
	実績	0	0	358
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	5
トータルコスト	計画	0	0	358
	実績	0	0	363

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校設備等の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	6校18学級の特別支援学級、焼津中学校及び大井川中学校に開設している通級指導教室の運営に係る消耗等の購入などを行った。
成果の達成状況と要因	本事業における学校の運営に必要な消耗品の購入等を行った。
課 題	特別支援学級数の増減等により、消耗品等の必要額が変動する。
今後の方向性	必要となる消耗品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	666	中学校校舎等整備工事費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学校及び生徒／施設の維持保全、機能向上（保全プログラム対象事業を除く）				
事業概要 (168)	中学校校舎等の施設を整備するための維持補修工事・普通建設工事事業。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	中学校校舎等の施設を整備するための維持補修工事・普通建設工事事業を行う。 【11月補正】令和6年度学級増に対応するため普通教室1室へ空調機の設置を行う。（小川中学校）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	2,695
	実績	0	0	2,695
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	2,695
	計画	0	0	2,695
	実績	0	0	2,695
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	556
トータル コスト	計画	0	0	2,695
	実績	0	0	3,251

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
修繕・工事件数	件	2	6	1	0		
		2	6	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
整備率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 令和 6 年度学級増に対応するため普通教室 1 室へ空調設置を行った。 令和 5 年度 焼津市立小川中学校特別支援教室空調設備設置工事 2, 695, 000円
成果の 達成状況 と要因	11月補正予算にて予定した工事 1 件を完了した。
課 題	施設の維持保全、機能向上（保全プログラム対象事業を除く）
今後の 方向性	施設の維持保全、機能向上（保全プログラム対象事業を除く）を図る。
所属長 意見(72)	学校施設設備の安全確保を第一に機能の維持を図る必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	667 公共施設保全計画実施プログラム推進事業費（中学校				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学校及び生徒／経年劣化により不具合等が発生している校舎等の維持保全を行う。				
事業概要 (168)	中学校9校の校舎等の施設を保全するための維持補修事業。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	公共施設保全計画実施プログラム予算要求予定工事等調査において不具合箇所を提出する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	21,828
	実績	0	0	18,011
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	21,802
	計画	0	0	17,985
	実績	0	0	26
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	241
トータル コスト	計画	0	0	21,828
	実績	0	0	18,252

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
修繕・工事件数	件	4	11	3	11		
		4	11	3			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
不具合等解消率	%	100	100	100	100		
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 公共施設保全計画実施プログラムで採択された工事 2 件、修繕 1 件を行った。 【工事】 令和 5 年度 焼津市立大井川中学校消火配管改修工事 9,097,000円 令和 5 年度 焼津市立大井川中学校中央棟バルコニー防水改修工事 7,568,000円 【修繕】 大富中学校自火報受信機取替修繕 1,320,000円
成果の 達成状況 と要因	予定工事 3 件について全て完了した。
課 題	経年劣化により不具合等が発生している校舎等の維持保全を行う。
今後の 方向性	公共施設保全計画実施プログラム予算要求予定工事等調査において不具合箇所を提出し、校舎等の維持保全を行う。
所属長 意見 (72)	公共施設保全計画実施プログラム実施方針に基づき、引き続き学校施設の維持保全を実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	669 中学校教育振興費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内中学校・生徒 適正な学習環境を提供することができる、学習の理解を深めることができる				
事業概要 (168)	・ 中学校9校の教科教育活動のための図書、教材、授業用パソコン等を整備する ・ 事務局統括予算及び各学校配当予算により対応する				
手段・実施内容等	令和5年度	・ 中学校9校の教科教育活動のための図書、教材、授業用パソコン等を整備する ・ 事務局統括予算及び各学校配当予算により対応する			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	46,939
	実績	0	0	46,817
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	46,939
	財源	0	0	46,817
	人件費	0	0	0
	コスト	0	0	126
トータル	計画	0	0	46,939
	実績	0	0	46,943

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校消耗品・備品の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	中学校の円滑な教育活動を推進するために教材備品・図書などの整備を図った。 ・ ICT機器等の修繕料 ・ 学校配当予算による図書や教材備品の購入費 など
成果の 達成状況 と要因	中学校の教育活動のための図書等消耗品や備品の購入、パソコン教室機器のリースを行った。
課 題	学校備品等の老朽化が進み、整備が必要なものが増えているが、生徒数や学級数の減少により予算も減額されるため、教育活動に必要な消耗品や備品の確保が難しくなっている。
今後の 方向性	必要となる消耗品や備品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長 意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	670	中学校特別支援学級振興費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	市内中学校・生徒（特別支援学級） 適正な学習環境を提供することができる、学習の理解を深めることができる				
事業概要 (168)	・焼津中、小川中、大富中、港中、大井川中、豊田中学校特別支援学級の教科教育活動のための図書、教材、授業用パソコン等を整備する ・事務局統括予算及び各学校配当予算により対応する				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・焼津中、小川中、大富中、港中、大井川中、豊田中学校特別支援学級の教科教育活動のための図書、教材、授業用パソコン等を整備する ・事務局統括予算及び各学校配当予算により対応する			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	993
	実績	0	0	970
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	993
	実績	0	0	970
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	3
トータル コスト	計画	0	0	993
	実績	0	0	973

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校消耗品・備品の要望に対する対応率	%	100	100	100			
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	特別支援学級及び通級指導教室の授業用消耗品及び備品の購入などを行った。
成果の 達成状況 と要因	特別支援学級、通級指導教室のある各中学校における教育活動のための図書等消耗品や備品の購入等を行った。
課 題	学校備品等の老朽化が進み、整備が必要なものが増えている。
今後の 方向性	必要となる消耗品の購入等について、学校関係者の要望を聞き、優先順位を決めながら、学校の効率的・効果的な運営に努める。
所属長 意見(72)	適正な学習環境を維持するため、継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成16年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	675 学校図書館司書配置事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	児童生徒の読書環境整備、読書推進、図書室整備を目指して開始された。				
事業概要 (168)	この事業は、市内の小・中学校の学校図書館に司書を配置する事業である。図書館司書の活動内容は、学校図書室の整備、読書推進活動、司書教諭や図書ボランティアと連携しての読書計画の作成や事業の実施などである。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	東益津小学校を除く市内全小中学校に学校司書を配置する。 ・ 図書館教育担当教諭と学校司書の研修会を、年間1回実施する。 ・ 学校司書対象の研修会を、年間1回実施する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	21,898
	実績	0	0	21,065
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	21,898
	財源	0	0	21,065
	人件費	0	0	0
	コスト	0	0	116
トータル	計画	0	0	21,898
	実績	0	0	21,181

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校司書を配置する学校	校	21	21	21	21	21	
		21	21	21			
	その他	100%	100%	100%			
学校司書の1校あたりの年間総勤務時間	時間	680	680	680	680	680	
		680	680	680			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校図書館を利用した割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			
一人当たりの図書貸し出し冊数	冊	27	27	27	27	27	
		27	27	27			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	東益津小学校を除く市内全小中学校に学校司書を配置した。 ・ 図書館教育担当教諭と学校司書の研修会を、年間1回実施した。 ・ 学校司書対象の研修会を、年間1回実施した。
成果の達成状況と要因	学校司書の活躍により各小中学校で読書環境整備や図書室整備が進んでいる。
課 題	教育課程の見直しにより朝読書を中止した学校があるため、読書推進に向けては、各校で工夫が必要である。 学校司書の任用については資格取得を条件としているが、現場での経験がない方もいるため、研修体制の構築が必要である。
今後の方向性	児童生徒の読書環境整備、読書推進、図書室整備を目指して、今後も継続していくのが良い。
所属長意見(72)	本年度新たな子ども読書活動推進計画も策定され、推進していくためにも、継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	676 通学バス運行等安全対策事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	安全・安心で、豊かな学びが実現				
事務事業 対象/意図	児童／安全な学校生活が送れる				
事業概要 (168)	通学困難な地域に在住する児童を対象に交通手段の提供				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	越後島地区の児童に対し安全に登校できるようタクシーを手配 (1)対象者：焼津西小学校に通学する越後島地区の児童 (2)期間：12月～3月（冬期） (3)運行日：登校日（登校時・往路のみ） (4)区間：越後島公会堂～焼津西小学校 越後島地先～焼津西小学校			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,826
	実績	0	0	1,670
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	1,826
	実績	0	0	1,669
	一般	0	0	0
	財源	0	0	1
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	158
トータル コスト	計画	0	0	1,826
	実績	0	0	1,828

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
通学タクシー利用児童数	人	30	28	19	17	17	
		30	28	19			
	その他	100	100	100			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
安全に通学できている児童の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 冬季期間（12/1～3/31）における、焼津西小学校に通学する越後島地区在住児童の登校時の安全を確保するため、タクシーによる通学支援を行った。
成果の達成状況と要因	対象児童全員の登校時の安全確保ができた。
課 題	対象は理想的な状態になっている。
今後の方向性	継続
所属長意見(72)	児童の安全を確保するために必要であり、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成元年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	677 少年少女合唱団音楽活動事業支援事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	市内小中学校の児童・生徒が、学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる				
事務事業対象/意図	合唱団、団員／合唱団の演奏活動が円滑に実施され、団員自身も充実感を得て資質の向上を図ることができる				
事業概要 (168)	児童生徒の音楽教育振興を図るため、少年少女合唱団音楽活動事業を実施する焼津市少年少女合唱団に対し、予算の範囲内において、補助金を交付する。				
手段・実施内容等	令和5年度 ・ 音楽活動補助金の交付 ・ 運営支援委員会の開催 ・ 団の主な活動は、平和祈念式典、フェスタ石津浜、市民音楽祭への参加、定期演奏会の開催など。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,100
	実績	0	0	1,100
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	137
トータルコスト	計画	0	0	1,100
	実績	0	0	1,237

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動回数	回	47	47	47	47	47	
		35	47	47			
	その他	74%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動が有意義だと感じた団員数	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			
演奏会を聞いて満足した市民の割合	%	90	90	90	90	90	
		93	100	100			
	増加目標	103.33%	111.11%	111.11%			

事後評価

実施結果 (748)	・焼津市少年少女合唱団「ゆりかもめ」の音楽活動に要する経費の補助を行った。 ・運営支援委員会を開催した。
成果の達成状況と要因	成果目標①（達成）活動を最後を締めくくる定期演奏会では、全ての団員が活動に満足し、感動を分かち合うことができた。 成果目標②（達成）演奏会を聞いた市民の全てが感動あふれる歌声とステージパフォーマンスに満足することができた。
課 題	団員の減少と指導者の不足
今後の方向性	HPIによる合唱団活動の魅力を周知していく
所属長意見(72)	市の様々な行事にも参加し、市民にも愛されている合唱団なので今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	678	P T A活動事業支援事業費			
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内小中学校の児童生徒が、学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる				
事務事業 対象/意図	保護者／協議会の活動が円滑に実施されることにより、会員の資質の向上や体力増進を図ることができる				
事業概要 (168)	P T A活動事業を実施する「焼津市P T A連絡協議会」に対し予算の範囲内において補助金を交付することにより学校教育の振興を図る				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	①焼津市P T A連絡協議会において学校相互の連携を図り、P T A組織の充実を図る事業 ②会員の教養の向上及び体力増進等に係る学習活動事業 ③児童及び生徒の健全な成長を目的とする事業 （定例会、総務会、研修会、単独P T A会長会、研修会、地域実践活動、関係諸機関連絡会） 会員の資質向上を通して、児童生徒が豊かな心を持つことができる。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	120
	実績	0	0	120
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	155
トータル コスト	計画	0	0	120
	実績	0	0	275

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動回数	回	23	23	23	23	23	
		12	20	16			
	その他	52%	86%	69.6%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動が有意義だと感じた活動の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 学校教育の振興を図るため、焼津市PTA連絡協議会に対し、PTA活動事業に要する経費の1／3（120,000円を限度）の補助を行った。
成果の達成状況と要因	会員の資質向上につながる活動の支援を行うことができた。
課 題	焼津市PTA連絡協議会の役員の方々のPTA活動の改善への意識も高まってきている。
今後の方向性	継続
所属長意見(72)	PTA会員の資質向上により、児童生徒の健全育成につながるため、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成 3年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	02	地域との連携推進			
事務事業名	679 学校運営協議会事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	地域と学校が目的を共有し、学校教育の充実につながる。				
事務事業 対象/意図	中学校区の教職員、児童生徒、保護者、地域住民等／地域とともにある学校が実現する				
事業概要 (168)	中学校区ごとに、学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを導入する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	市内全中学校区に学校運営協議会を設置 ・学校運営協議会委員、CSディレクターへの報酬等支払い ・コミュニティ・スクールについての研修会の実施			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	2,521
	実績	0	0	1,680
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	2,521
	財源	0	0	1,680
	人件費	0	0	0
	人件費	0	0	379
トータル コスト	計画	0	0	2,521
	実績	0	0	2,059

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校運営協議会の設置数	箇所	1	4	9	9	9	
		1	4	11			
	その他	100%	100%	122%			
学校運営協議会の実施回数	回	2	8	66	18	18	
		3	12	66			
	増加目標	150%	150%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
ディレクターの活動時数	時間	200	800	1,200	1,000	1,200	
		246	422	699			
	その他	123%	52%	58%			

事後評価

実施結果 (748)	・市内全中学校区に学校運営協議会を設置した。 ・学校運営協議会委員への報酬、CSディレクターへの謝礼を支払った。 ・コミュニティ・スクールについての研修会を実施した。
成果の 達成状況 と要因	導入初年度の地区が5つあった。ディレクターは学校との連携や協働の状況を見ながら、どんな活動ができるのかを模索する状態であり、活動時数が少なかったと思われる。
課 題	初めての取組で手探りの状態で進めることになる。
今後の 方向性	研修会等で国や県の考え方や先行事例を学ぶことで推進を図っていく。
所属長 意見(72)	社会に開かれた学校づくりを進めるために必要であり、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	680	通学区域審議会事業費			
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	安全・安心で、豊かな学びの実現				
事務事業 対象/意図	児童生徒／安心安全な学校活動を行える				
事業概要 (168)	焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会条例に基づき通学区域の設定または改廃に関する事項を審議				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	通学区の改訂案等の検討及び焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会の進行管理 (1)学区設定基準の検討 (2)指定変更許可等の検討 (3)通学区審議会の開催（年2回） 通学区審議会を行い、適正が通学区の基準等を定めることで児童生徒の公平な教育をめざす			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	141
	実績	0	0	76
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	141
	実績	0	0	76
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	828
トータル コスト	計画	0	0	141
	実績	0	0	904

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会の開催	回	3	2	2	2	2	22
		2	2	1			
	その他	67	100	50			
児童生徒数	人	10,395	10,161	9,895			
		10,395	10,161	9,895			
	その他	100	100	100			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
指定校変更、区域外就学許可が適正に許可できた率	%	99	99	99	100	100	100
		100	100	100			
	増加目標	101.01%	101.01%	101.01%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会を開催し、通学区域の課題を審議した。
成果の達成状況と要因	適正に処理できている。
課 題	通学区域の規定等について、環境の変化により改正の必要が生じたり、現在の規定で対応が難しく保護者からの要望が高まったりして、審議会での審議が必要な場合には、慎重に対応している。
今後の方向性	継続
所属長意見(72)	今後の児童生徒数の変化に対応していくために、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	681 中学生部活動助成費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる。				
事務事業対象/意図	市内中学生が部活動に積極的に参加できることをねらいとし、部活動指導員報酬、部活動外部指導者の謝礼、部活動後援事業補助金等を負担する。				
事業概要 (168)	中学校生徒の体位向上、文化の振興を図るため、中学校部活動後援事業を実施する焼津市立中学校部活動後援会に対し、補助金を交付する。補助の対象は『物品購入』及び学校長が生徒を「県大会以下各種大会」及び「東海又は全国大会」に出場させる場合の経費』とする。				
手段・実施内容等	令和5年度	部活動指導員の配置 部活動外部指導者の配置 部活動の遠征費支援及び物品購入支援を行う。 部活動外部指導者(40人まで)の派遣手続き(保険加入含む)及び謝礼の支払事務			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	7,792
	実績	0	0	5,786
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	1,117
	支出金	0	0	419
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	6,675
	実績	0	0	5,367
人件費	計画	0	0	2
	実績	0	0	199
トータルコスト	計画	0	0	7,794
	実績	0	0	5,985

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金を支出した学校数	校	9	9	9	9	9	
		9	9	9			
	その他	100%	100%	100%			
部活動外部指導者の派遣人数	人	40	40	40	40	40	
		40	40	40			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動が充実できたと返答した学校の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・部活動指導員の配置を行った。（2名東益津中卓球部、東益津中サッカー部） ・部活動外部指導者の配置を行った。（全9中学校） ・部活動外部指導者の派遣手続き（保険加入含む）及び謝礼の支払事務を行った。 ・部活動の遠征費支援及び物品購入支援を行った。
成果の達成状況と要因	地域クラブが始まった部活動についても、土日の大会引率や平日の指導等で活躍していただいている。 教員の部活動指導の負担軽減のためにも、部活動の地域連携として各校での活用が進んでいる。
課題	休日の地域クラブへの完全移行を見据え、平日にも指導できる方の掘り起こしが必要。
今後の方向性	市内中学生が部活動に積極的に参加できることをねらいとしており、今後も平日の部活動は継続されるため、事業の継続が必要である。 将来の地域クラブ指導者として、部活動指導員や外部指導者は貴重な人材であるため、しばらくは同規模の予算で事業を継続する必要がある。
所属長意見(72)	働き方改革に貢献するものであり、地域クラブへの移行が完了するまでは、継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 4年度 ~ 令和 8年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	682 地域クラブ活動推進事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学生 子供のニーズに応じた活動ができる場を確保するとともに、スポーツ振興及び文化振興をはかる。				
事業概要 (168)	教職員の多忙化解消と生徒が専門的な指導を受ける機会確保のために、中学校の部活動を休日から地域クラブ活動に移行していく。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	地域クラブ活動推進事業ディレクターの謝礼 地域クラブ活動在り方検討委員、地域クラブ活動推進委員の謝礼 地域クラブ活動開設準備費			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	3,922
	実績	0	0	2,866
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	1,698
	支出金	0	0	1,257
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	2,224
	財源	0	0	1,609
	人件費	0	0	2
	人件費	0	0	11,739
トータル コスト	計画	0	0	3,924
	実績	0	0	14,605

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
開始する地域部活動の数	クラブ	0	5	5	5	0	
		0	5	7			
	増加目標		100%	140%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
休日の地域移行をした種目数	種目	0	5	9	11	13	
		0	5	12			
	増加目標		100%	133.33%			

事後評価

実施結果 (748)	・地域クラブ活動推進事業ディレクターを任用した。 ・地域クラブ活動在り方検討委員会、地域クラブ活動推進委員会を年4回ずつ開催した。 ・地域クラブ活動開設準備費として各クラブに補助金を交付した。 ・地域クラブを7種目で立ち上げ、計12種目となった。
成果の達成状況と要因	地域クラブ活動推進事業ディレクターを任用したことにより、推進事業が円滑に進んだ。 地域クラブ活動在り方検討委員会及び推進委員会を開催することで、関係者の協議が進んだ。
課 題	市としての支援の在り方。（内容、期限等）
今後の方向性	まずは休日の地域クラブへの完全移行を目指して引き続き協議を行う。 開設した地域クラブに対して、平日の実施が可能か確認し、平日実施への道筋をつける。
所属長 意見(72)	計画的に地域クラブへの移行が進んでおり、休日の完全移行に向けて今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	683 中学生土岐市交流事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる				
事務事業 対象/意図	姉妹都市土岐市とのスポーツ交流の一環で、本市中学生在が土岐市生徒と交流試合等を行う。				
事業概要 (168)	毎年6月に、中学生土岐市交流事業を実施する。隔年で、焼津市および土岐市で開催する。（種目）バレーボール、バスケットボール				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	土岐市から中学生在が来焼し、本市中學生とスポーツを通して交流を図る。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	0
	財源	0	0	0
	人件費	0	0	0
	実績	0	0	97
トータル コスト	計画	0	0	0
	実績	0	0	97

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
交流スポーツ種目数	種目	2	2	2	1	1	
		0	0	0			
	その他	0%	0%	0%			
スポーツ交流に参加した生徒数	人	76	76	76	8	12	
		0	0	0			
	その他	0%	0%	0%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
スポーツ交流に参加した生徒の満足度	%	0	0	80	80	80	
		0	0	0			
	その他	0%	0%	0%			

事後評価

実施結果 (748)	・コロナの影響もあり、交流会の実施は中止となったが、土岐市と協議の機会をもつことで次年度以降の開催方法等が決定した（令和6年度は土岐市にて開かれる交流会に本市中学校生徒（地域クラブ「レクスポ焼津」所属の生徒）が参加する）。
成果の達成状況と要因	ここ数年、コロナや少子化の影響により、土岐市側の状況の変化があり、交流事業が実施できない状況にあった。今年度協議が進んだため、次年度以降は新しい形での交流事業を行っていく。
課 題	次年度以降、地域クラブ生徒及び指導者が事業に参加していく。新しい形での事業実施となるため、実施後に成果及び課題を洗い出す必要がある。
今後の方向性	今年度の協議会で決定した新しい形での交流事業を行う。
所属長意見(72)	本年度の協議会で決定した方向で、今後の交流事業を進めていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	7234 教育交流事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内の中学生が国際交流によりグローバル化に求められる能力を養いことやモンゴル国ウランバートル市チンゲルテイ区の子ども達が日本語や日本文化に興味をもち交流を図る。				
事務事業 対象/意図	市内の中学生が国際交流によりグローバル化に求められる能力を養うことができる。また、チンゲルテイ区の学校で子ども達が自国で日本について学ぶことができる。				
事業概要 (168)	市内の中学生がホバート市へ行き現地の教育を学ぶことができる。モンゴル国ウランバートル市チンゲルテイ区の子ども達が自国で日本語や日本文化の勉強をするための教材を準備する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	モンゴル国ウランバートル市チンゲルテイ区の学校へ送る教材の消耗品等 市内中学生と職員のホバート市への旅費等			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	2,531
	実績	0	0	346
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	2,531
	計画	0	0	345
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	115
トータル コスト	計画	0	0	2,531
	実績	0	0	461

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
教材を送った回数				1			
				0			
	その他			0			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
モンゴル国ウランバートル市 チンゲルテイ区の子どもが教室 を利用した人数	人			15			
				0			
	その他			0			

事後評価

実施結果 (748)	・モンゴル国ウランバートル市チンゲルテイ区の児童生徒との交流のため、学校へ贈る教材を選定、準備した。
成果の 達成状況 と要因	本事業のスケジュールが、チンゲルテイ区の学校の日本語教室の開設の決定後、具体的に必要とする教材の要望を聞き取り、教材の選定となったため、購入が年度末となった。
課 題	生徒だけでなく、教職員の交流の機運も高まってきている。
今後の 方向性	事業を継続し、友好関係が、今後さらに深まるように交流をサポートしていく。
所属長 意見 (72)	今後も市として友好関係を深めていく計画であり、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	684 小・中学校教育研究指定事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が学力・体力を身につけ、豊かな心をもつことができる				
事務事業対象/意図	市内小中学校教職員／授業研究を中心に、小・中学校教育の充実を図る				
事業概要 (168)	焼津市学校教育の重点の浸透を図り、学校教育の振興・充実をめざして、研究校を小・中学校1校ずつを指定する。研究指定校は、学習方法の改善を目的として授業研究、講演、研究集録の発行等、研究活動を進める。研究指定は、各2年間とし、2年目に研究に取り組んだ成果を発表する。市内全校の教育水準の維持向上のため、指定は輪番制とする。				
手段・実施内容等	令和5年度	令和4・5年度和田中学校を指定し、授業改善を中心に研究に取り組む。令和5年11月、和田中学校において、研究発表会を開催する。また、焼津南小学校を令和5・6年度の研究校として指定する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	150
	実績	0	0	150
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	150
	実績	0	0	150
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	87
トータルコスト	計画	0	0	150
	実績	0	0	237

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
研修回数	回	30	30	30	30	30	
		30	30	30			
	その他	100%	100%	100%			
研究発表会回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
研究発表会参加者数	人	250	200	200	200	200	
		90	90	100			
	その他	36%	45%	50%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 令和４・５年度、和田中学校を指定し、授業改善を中心に研究に取り組んだ。 ・ 令和５年11月、和田中学校において、研究発表会を開催した。 ・ 令和５・６年度は焼津南小学校を研究校として指定した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（未達成）和田公民館を全体会会場としたが、スペースの関係で各校からの参加者を制限した。
課 題	令和６年度研究発表校である焼津南小学校も会場の関係から人数を制限する必要が生じる。
今後の方向性	授業を参観することで研究の成果を確認するため、学校会場が基本となる。
所属長意見(72)	授業改善を全市的に進めるために、研究を行うことは必要であり、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	687	教科書改訂費			
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	子どもに生きる力（確かな学力、豊かな感性、健やかな体）を身に付ける学校教育の推進				
事務事業対象/意図	児童生徒／適正に学習できるようにする				
事業概要 (168)	4年間毎に改正される教科書について、採択された教科書は児童生徒に国から無償給与される。採択教科書に沿った教師用教科書、指導書及び指導用教材は学校設置者が用意する。				
手段・実施内容等	令和5年度	令和6年度の小学校用教科書の採択を行う。 「志太地区教科用図書採択連絡協議会」を設置し、次年度から4年間使用する教科書の採択案を決定 採択案を3市教育委員会に提示し、同意することより志太地区小中学校で使用する教科書が採択			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	762
	実績	0	0	181
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	762
	実績	0	0	181
人件費	計画	0	0	1
	実績	0	0	2,540
トータルコスト	計画	0	0	763
	実績	0	0	2,721

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
児童生徒数	人	10,395	10,161	9,895	9,895	9,895	
		10,395	10,161	9,895			
	その他	100	100	100			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
適正な教科内容の授業を受けている児童生徒の割合	%	100	95	95	95	95	
		100	100	100			
	増加目標	100%	105.26%	105.26%			

事後評価

実施結果 (748)	・「志太地区教科用図書採択連絡協議会」を設置し、次年度から4年間使用する小学校の教科書の採択案を決定した。 ・採択案を3市教育委員会に提示し、同意することより志太地区小学校で使用する教科書が採択された。
成果の達成状況と要因	クラス数の増による中学校の教師用教科書及び指導書等の購入を行うことで、適正な教科内容の授業を受けている児童生徒の割合の目標値を達成することができた。
課 題	令和6年度の改定及び児童生徒一人一人に学習者用のタブレットが配備されたことから、デジタル教科書の効果的な活用が求められる。
今後の方向性	児童生徒が適正な教科内容の授業を受けられるように今後も継続して事業を実施をしていく。
所属長意見(72)	授業を行うのに必要不可欠であり、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成26年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	704 不登校児等適応指導費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		子ども支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	心理的・情緒的な要因で登校できない市内の小・中学生/心理的・情緒的な要因を取り除け自立への第一歩を踏み出せる。				
事業概要 (168)	・ 集団への適応能力回復、育成、自立支援、在籍校復帰、社会的自立のため、指導員6人と市スクールカウンセラー1人が適応指導教室において助言、指導を行う。 ・ 子ども支援課指導主事、専門職員、相談員による継続的支援				
手段・実施内容等	令和5年度	チャレンジ教室（焼津チャレンジ・大井川チャレンジ）の運営 開室：月～金曜の9：00～15：00（長期休業を除く） 指導内容：①通級児童生徒に対する学習指導（作業・体験学習あり）②体育的活動、遠足や季節行事等の体験的活動③パソコン指導④児童生徒や保護者に対する家庭訪問等の相談活動・カウンセリング、保護者会等。 その他：各学校等との連絡、指導内容の調整等			

事業費内訳

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	25,903
	実績	0	0	23,932
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	2
	実績	0	0	552
トータルコスト	計画	0	0	25,905
	実績	0	0	24,484

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
適応指導教室実施日数	日	376	400	400	400	400	
		381	400	400			
	増加目標	101.33%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校に復帰した児童生徒の数	人	20	20	30	30	30	
		27	33	32			
	増加目標	135%	165%	106.67%			
市内の小・中学生通級者数	人	55	60	70	70	70	
		61	66	64			
	増加目標	110.91%	110%	91.43%			

事後評価

実施結果 (748)	・市内2か所のチャレンジ教室に指導員6人、心理カウンセリングを行うカウンセラー1人を配置した。 ・登校することが難しく、多様な場で学ぶ児童生徒にチャレンジ教室で支援や助言を行った ・様々な困難を抱える児童生徒や保護者への支援対応を行う家庭児童相談員2人を配置した。 ・学校、関係機関、家庭と連携して、一人一人の児童生徒にあった社会的自立に向けた指導を行った。 ・登校することが難しい児童生徒及び保護者の教育相談カウンセリングを実施することで悩みの軽減や解消を図った。
成果の達成状況と要因	・学校に復帰した児童生徒数は「32人」であり、目標の30人を超えた。一人一人の児童生徒に寄り添い、丁寧な関わりをしたことにより、心身共にエネルギーが溜まったことや自信がついたことが要因だと思われる。 ・通級者数は「64人」であり、目標の70人には届かなかったが、学習だけでなく、体験活動も充実していれば通級につながる児童生徒がいると思われる。
課題	・特別支援教育対象の児童生徒や外国ルーツの児童生徒が増えてきていることにより、個々に対応していくためには、指導員の数の拡充及びより力量を高めることが必要となる。 ・上記以外にも多様な児童生徒が増えており、それぞれのニーズに合った支援を構築していくため、体験活動を重視した新たなチャレンジ教室及び対応できる指導員の確保等の環境づくりや工夫が必要である。
今後の方向性	・児童生徒の多様な表れや状態に対応するため、関係者で情報を共有し、ニーズに応じた居場所の設置を検討していく。 ・増加傾向にある不登校児童生徒に対し、ニーズに合った支援を行っていくため、適正な指導員の人数等及び必要な支援の場について検討を行い、さらに充実した指導支援に取り組んでいく。
所属長意見(72)	不登校児童生徒は増加傾向にあり、ニーズは増している。必要な支援の場や支援内容の検討が必要であり、本事業は継続して実施する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	01	魅力ある授業の推進			
事務事業名	688	就学支援事業費			
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		子ども支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	障害のある幼児・児童・生徒の就学支援を継続的に行う。また、特別支援教育の充実を図る。				
事務事業対象/意図	・ 障害のある幼児・児童・生徒/適正に就学できる。 ・ 通常学級において特別な支援を要する児童・生徒/気持ちの安定と基本的生活習慣の確立、技術・技能・学力の向上につながる。				
事業概要(168)	・ 適正な就学支援を行うため、焼津市就学支援委員会を置き、継続的に就学支援を行う。 ・ 特別支援教育の推進に向けて、特別支援教育連絡協議会及び特別支援教育専門家チーム会議の企画・運営を行う。 ・ 巡回相談を学校の要請に沿って行う。				
手段・実施内容等	令和5年度	・ 適正な就学支援を行うため、焼津市就学支援委員会を置き、継続的に就学支援を行う。 ・ 年4回の就学支援委員会に向けての資料作成（観察訪問、保護者の面接、対象児の検査等）。 ・ 特別支援教育の推進に向けて、特別支援教育連絡協議会（年3回）及び特別支援教育専門家チーム会議（年3回）の企画・運営を行う。 ・ 巡回相談を学校の要請に沿って行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	14,978
	実績	0	0	14,404
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	4
	実績	0	0	7,976
トータルコスト	計画	0	0	14,982
	実績	0	0	22,380

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学支援委員会、特別支援教育関係会議等の開催回数	回	10	10	10	10	10	
		10	10	10			
	その他	100%	100%	100%			
巡回相談件数	件	600	600	737	600	600	
		757	737	770			
	その他	126. 2%	122. 8%	104. 4%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
対象児の適正就学の割合	%	75	75	80	75	75	
		86. 5	80	77			
	増加目標	115. 33%	106. 67%	96. 25%			

事後評価

実施結果 (748)	・適正な就学支援を行うため、年3回の焼津市就学支援委員会、年1回の就学支援小委員会を実施した。会の開催に向け、各校から就学支援委員を委嘱し、対象幼児、児童、生徒の在籍校（園）への観察訪問、また保護者と教育相談を行った。 ・特別支援教育コーディネーターを対象として行う特別支援教育連絡協議会を年3回実施し特別支援教育の推進を図った。 ・市の特別支援教育や、通級指導対象児童生徒についての協議を行う、特別支援教育専門家チーム会議を年3回実施した。 ・特別支援教育のための巡回相談員4人、巡回相談補助員1名を配置した。
成果の達成状況と要因	・成果目標①（未達成）支援の必要性はあるため、就学支援の審議対象者として市にあげられるものの、必要な情報が十分に集められていなかったり、保護者の受け止めができていなかったりするケースがあった。また、悩んだ末に最終的に保護者の判断として通常の学級を選択されるケースもあったため、目標を達成できなかった。
課 題	・通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒は増加傾向にある。本人要因、家庭要因等何らかの要因で学校（教室）へ登校できない児童生徒も増加している。就学支援対象となっても観察すら困難な状態の子もいる。その子に適した指導・支援の場がどこなのか、どんな支援が必要なのか、本人たちが何を求めているのか、多角的な視点で協議をしていくと共に、就学支援の在り方についても検討していく必要性を感じている。
今後の方向性	対象児童生徒が増加していく中で、「特別支援教育」が特別なものではなく、通常の学級の中でも日常的に行われる支援となるよう、今後も推進に向けて、コーディネーターを中心に働きかけていく。また、研修では、核となるコーディネーター育成に向けても取り組んでいく。
所属長意見(72)	特別支援教育への理解が進み在籍児童生徒数は増加している。学校や教育委員会での取組を充実させ個々のニーズに応じた教育の場の提供に繋げる必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成28年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	07	外国人児童・生徒等の支援の充実			
事務事業名	689 外国につながる児童生徒等教育支援事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	子どもに生きる力（確かな学力、豊かな感性、健やかな体）を身に付ける学校教育の推進				
事務事業 対象/意図	児童生徒/市内小中学校に通う、外国語を母語とする外国ルーツの児童生徒の学校生活への適応				
事業概要 (168)	外国語を母語とする外国ルーツの児童生徒の学校生活への適応のため、外国につながる児童生徒支援員が支援を行い、その結果、外国ルーツの児童生徒が日本語を習得し、学校への適応や学習理解が進み、目的をもって学校に通うことができる。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・外国につながる児童生徒支援員が小中学校を訪問し、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援（日本語初期指導、相談、学習支援等）や保護者に対する支援（翻訳、面談での通訳等）を行う。 ・新1年生の学校適応とその保護者への情報提供のため、就学時健康診断時のガイダンスやプレスクールを行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	20,320
	実績	0	0	19,721
財源内訳	国庫	0	0	6,772
	支出金	0	0	6,151
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	13,547
	一般	0	0	13,570
	財源	0	0	1
	人件費	0	0	2
	人件費	0	0	5,080
トータル コスト	計画	0	0	20,322
	実績	0	0	24,801

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
支援員による教育支援	時間	9,440	8,300	8,300	8,300	8,300	
		8,295	10,752	12,069			
	その他	87.87%	129.54%	145.40%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校が楽しいと感じる対象児童生徒の割合	%	80	88	89			
		87	89	93.5			
	増加目標	108.75%	101.14%	105.06%			

事後評価

実施結果 (748)	・外国につながる児童生徒支援員が小中学校を訪問し、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援（日本語初期指導、相談、学習支援等）や保護者に対する支援（翻訳、面談での通訳等）を行った。 ・新1年生の学校適応とその保護者への情報提供のため、就学時健康診断時のガイダンスやプレスクールを行った。
成果の達成状況と要因	・成果指標①（達成）外国につながる児童生徒が焼津市に転入した後、学校へ就学するまでの期間のガイダンスを複数回行い、プレ教室にて母語での学習支援や日本語の初期指導を行うことで、子どもも保護者も安心して焼津市の学校へ編入することができた。編入後の学校での支援体制も充実しているため、目標を達成できた。
課題	・外国につながる市民に対するサービス向上の面からすると大きな実績を上げているが、海外から焼津市への転入が多く、年間途切れることがなかった。今まで通り丁寧な対応は心がけたいが、効率的に事業が実施できるよう、業務改善や見直しが必要である。
今後の方向性	・指導主事と外国につながる児童生徒等教育支援コーディネーターの仕事分担を見直す。 ・就学に向けてのガイダンスの内容について見直し、効率化を図る。 ・外国につながる児童生徒の実態と学校の体制や要望を把握し、支援員の配置計画を立てる。
所属長意見(72)	外国につながる児童生徒が、安定した学校生活を送れるように、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成26年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育ちまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	705 心の教室相談事業費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		子ども支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内の心に悩みを持つ児童生徒/学校生活を生き生きと送ることができる。 市内の心に悩みを持つ児童生徒の保護者/悩みが軽減される。				
事業概要 (168)	市内全小・中学校に、教員以外の第三者的な立場の相談員を配置し、心に悩みやストレスを抱えた児童生徒、教室に行けない児童生徒、またはその保護者に対し、各学校の実態や実情に応じて相談、指導、支援等を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度 ・心の教室相談員22人を配置し活動する。 ・児童生徒の悩み相談、人間関係をうまく作れない児童生徒への個別指導、教員を助けて、授業に集中できない児童生徒の支援、悩みを持つ保護者の相談対応など				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	25,594
	実績	0	0	24,576
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	25,594
	実績	0	0	24,576
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	296
トータルコスト	計画	0	0	25,594
	実績	0	0	24,872

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
心の教室相談員による相談・支援	回	17,000	15,000	16,000	17,000	17,000	
		14,958	16,588	19,767			
	増加目標	87.99%	110.59%	123.54%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
登校できるようになった不登校児童生徒率	%	10	10	10	10	10	
		11.6	10.3	10			
	増加目標	116%	103%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・児童生徒が悩みを気軽に相談したり、教室に入りにくい児童生徒の支援を行う「校内教育支援センター」の役割を担ったりする「心の教室相談員」を全小中学校（22校）に1人ずつ配置した。 ・心の教室相談員の勤務時間は4時間だが、不登校に関する研究指定校4校では勤務時間を6時間にすることで、さらに不登校の未然防止に役立った。
成果の達成状況と要因	心の教室相談員が校内を回り、困っている児童生徒への支援を積極的に行っていることで、児童生徒が相談しやすい環境となり、多くの相談・支援を実施できた。
課題	心の教室を利用し、相談支援につながる児童生徒が増えているが、一人一人に寄り添った支援体制づくりが困難になってきている。
今後の方向性	不登校児童生徒は年々増加している。その中で、不登校児童生徒への支援を充実させることが求められており、市では「誰一人取り残されない学びの保障」に向けて取組を進めている。心の教室は、その取組の軸として支援を進めており、R6年度から校内教育支援センターとして機能するように事業を実施し、相談だけではなく学習支援等にもつなげるため、相談員の勤務時間数の増加を検討していく。
所属長意見(72)	本事業は、学校に登校できるが教室に行くことは難しい児童生徒のために校内教育支援センターとしての役割も担っており、継続して実施する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	690 小・中学級支援員配置事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身につけ、優しさと強さをもつことができる。				
事務事業 対象/意図	市内小・中学校22校の児童生徒/学級全体の児童生徒が落ち着いて学習・生活できるようになる。				
事業概要 (168)	特別支援教育支援員、個別支援員を市内すべての小・中学校に1～3名配置する事業である。 特別支援教育支援員は通常の学級で、個別支援員は特別支援学級において、対象となる児童生徒に 寄り添って、悩みや不安を和らげ、個別の学習・生活支援を行って学級や授業等への適応を図り、 学習と生活の両面の基礎基本が定着するようにする。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	市内22小・中学校に特別支援教育支援員・個別支援員を配置して個別の学習・生活支援を行う。配 置数については、各学校の状況の変化により、変更する。平成26年度より、各学校の児童生徒数 に応じて特別支援教育支援員を配置している。（配置基準） 児童生徒が400人以下は1名、401～800人は2名、801人以上は3名配置とする。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	107,277
	実績	0	0	102,746
財源内訳	国庫	0	0	632
	支出金	0	0	687
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	95,348
	一般	0	0	102,058
	財源	0	0	11,297
	人件費	0	0	1
	コスト	0	0	0
トータル	計画	0	0	107,277
	実績	0	0	103,694

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
支援員による支援時間	時間	346,800	346,800	346,800	346,800	346,800	
		346,800	346,800	427,500			
	その他	100%	100%	123%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
落ち着いて学習できる児童の割合	%	87	87	87	87	87	
		89.5	90.8	91.9			
	増加目標	102.87%	104.37%	105.63%			
落ち着いて生活できる生徒の割合	%	92	92	92	92	92	
		92	88.4	92.8			
	増加目標	100%	96.09%	100.87%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 特別支援教育支援員と個別支援員は、児童生徒一人一人に寄り添い、温かく接する中で人間関係を築き、心の安定を図れるよう声を掛けながら支援したことで、発達障害を抱える児童生徒の安定が見られた。 ・ 低学年の児童に対して、低学年サポーターが一人一人の様子を見ながら、支援することによって、学校生活における基礎的な生活習慣を、どの児童も身に付けることができ、安心して登校することができた。 ・ 支援員が各学級における児童生徒の実態や課題等について把握し、日々の記録を積み重ねたため、学級担任が作成する個に応じた学習指導計画や支援計画の補助となった。
成果の達成状況と要因	低学年サポーターと医療的ケア児支援員を増員したことで、これまで以上に多くの支援員の目で児童生徒の様子を見て、その状態に合わせて素早く対応することができた。また、子どもの情報を校内で共有し、組織的に支援することができた。現在、子どもが受けた支援時間の合計を活動指標としているが、対象が集団となった時の算出は妥当性が低い。そのため、令和6年度からは支援員が行った支援時間を活動指標とする。
課 題	年々、個別指導を要する児童生徒や特別支援学級の児童生徒数が増えており、支援内容も多様化している。そのため、人員や支援時間を拡充してほしいという学校現場からの声が挙がっている。そのため、配置基準の見直しを検討する必要がある。
今後の方向性	今後も児童生徒の安定した学校生活につながるよう重点的に取り組んでいく。
所属長意見(72)	この事業により児童生徒の学校生活が安定して送れており、今後も重点的に取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成30年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	04	I C T機器の効果的な活用			
事務事業名	650 小中学校教育 I C T 環境整備事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	小中学校の児童生徒及び教員/【児童生徒】教育のICT化による視覚的・直感的な授業で理解度が向上する、【教員】ICTを使用した授業で、より効果的な個別対応した授業が展開できる。				
事業概要 (168)	教育のICT化推進のため、学校の I C T 環境（学習ネットワーク、大型提示装置、児童生徒用端末）を整備し、運用する。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度				
	・ 電子黒板及び実物投影機リース料の支払い ・ GIGAスクール構想で整備したネットワークの運用保守委託 ・ ChromeBookの端末管理ソフト及び授業支援ソフトのライセンス料支払い				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	52,584
	実績	0	0	51,389
財源内訳	国庫	0	0	1,645
	支出金	0	0	1,645
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	52,584
	実績	0	0	48,450
	一般財源	0	0	△1,645
	実績	0	0	1,294
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	12,420
トータルコスト	計画	0	0	52,584
	実績	0	0	63,809

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
電子黒板及び実物投影機の普通教室への常設校数	校	22	22	22	22	22	
		22	22	22			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
電子黒板及び実物投影機を普通教室へ常設している校数の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			
学習用端末及び指導者用端末整備率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 学習ネットワークの保守委託を行った。 ・ 小中学校における電子黒板及び実物投影機のリース料支払を行った。 ・ ChromeBookで使用するソフトウェア2種のライセンスの更新を行った。
成果の達成状況と要因	学校が快適にICT機器を利活用した授業を行える環境が整っている。
課 題	年々機器の故障発生率が高まっているため、機器更新を検討していく必要がある。
今後の方向性	今後も継続して事業を実施し、インフラのひとつであるICT環境の運用を行っていく。
所属長意見(72)	引き続き、教育 I C T 化を推進するため環境整備に努める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	706 いじめ防止等対策事業費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		子ども支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内の小・中学生/いじめ問題等の未然防止や早期発見と対応を受ける。				
事業概要 (168)	いじめ防止対策推進法及び国の基本方針を受け、「焼津市いじめ防止等のための基本的な方針」及び「焼津市いじめ対応等のガイドライン」を策定し、いじめの対応を組織的に実施していく。				
手段・実施内容等	令和5年度	・児童生徒の悩み相談、人間関係をうまく作れない児童生徒への個別指導、教員を助けて、授業に集中できない児童生徒の支援、悩みを持つ保護者の相談対応など			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	5,904
	実績	0	0	4,915
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	5,904
	実績	0	0	4,915
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	691
トータルコスト	計画	0	0	5,904
	実績	0	0	5,606

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
いじめに係わる組織の委員会開催数	回	8	8	8	8	8	
		4	6	6			
	増加目標	50%	75%	75%			
スクールソーシャルワーカー勤務時間数	時間	1,974	1,974	2,100	2,100	2,100	
		1,925	2,098	2,143			
	増加目標	97.52%	106.28%	102.05%			
ネットパトロール実施時間数	時間	372	372	372	372	372	
		372	372	216			
	その他	100%	100%	58%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
いじめの解消率	%	80	80	80	80	80	
		62.9	80.9	53.9			
	増加目標	78.63%	101.13%	67.38%			
ネットパトロールによる報告件数	件	2,250	2,000	2,000	2,000	2,000	
		2,207	2,340	1,949			
	その他	98.09%	117%	97.45%			

事後評価

実施結果 (748)	・ いじめ防止等に係る機関及び団体相互の連絡調整を行い、当該機関及び団体の連携の推進を図るために、焼津市いじめ問題対策連絡協議会 3 回を開催した。 ・ スクールソーシャルワーカーを 3 人配置した。 ・ 委託業者によるネットパトロールを各小中学校月 2 回と啓発講座を各中学校区で 1 回、教育委員会主催で 1 回の年 10 回開催した。
成果の達成状況と要因	・ いじめの認知件数は増加傾向にあり、各学校では迅速に法に基づいた組織的な対応やスクールソーシャルワーカーによる対応を実施しているが、内容が複雑化し、解決に時間を要するケースがあり、目標を達成できなかった。 ・ アカウントの非公開化や、SNS 機能の複雑化などによりネットパトロールでの発見が難しい事例もあり、目標を達成できなかった。
課題	・ 学校に対していじめの解消についての理解が徹底しておらず、解消件数が十分に増加していない。 ・ 事象が起こるよりも前にネットパトロールで認知する事案が少なく、検知の精度を上げる必要がある。
今後の方向性	・ 継続していじめの認知を積極的に行い、法に基づいた適切な対応を実施していく。 ・ 未然防止の観点でスクールソーシャルワーカーやネットパトロールが組織的に機能するように改善していく。 ・ ネットパトロール実施時の検索キーワードに繋がる市内の情報や語句などについて受託業者と情報共有を密に行う。
所属長意見(72)	いじめ防止対策推進法及び国の基本方針を受け実施する事業である。SSW やネットパトロールは重要な役割を果たしており、実施する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成29年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	03	若手教員の指導力向上			
事務事業名	692 教育センター事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校教育課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	子どもに生きる力（確かな学力、豊かな感性、健やかな体）を身に付ける学校教育の推進				
事務事業 対象/意図	児童生徒／学習意欲が高まり、学力が向上する 教員／力量が高まる				
事業概要 (168)	(1) 教師力向上を目指した授業訪問による研修を若手講師や若手教員を対象に実施する。 (2) 児童生徒の基礎学力向上を目指した学習支援事業を実施する。 (3) 講師招聘謝礼金の補助をする。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	(1) 定年によるベテラン教員の大量退職への対応のため、専門職員による若手職員や臨時講師への授業改善のための助言や市独自の研修を実施する。（教師力強化事業） (2) 多忙化する学校現場と学校の支援を希望する地域の人材（ボランティア）を結びつける仕組みを構築し、授業や学習の支援を行う。（授業・学習支援事業）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	10,944
	実績	0	0	8,355
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	10,944
	一般財源	0	0	8,355
	実績	0	0	8,355
人件費	計画	0	0	13
	実績	0	0	26,905
トータル コスト	計画	0	0	10,957
	実績	0	0	35,260

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
授業訪問回数	回	230	230	230	230	230	
		227	255	218			
	増加目標	98.7%	110.87%	94.78%			
ステップアップ教室実施校数	校	11	13	13	13	13	
		11	13	13			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
授業訪問が有効であったと感じた教員の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			
ステップアップ教室が楽しかったと感じた児童の割合	%	100	100	100	100	100	
		99.6	99	97			
	増加目標	99.6%	99%	97%			

事後評価

実施結果 (748)	・経験の浅い教員に対し1人当たり3～5回、授業や学級経営等についてアドバイスする訪問支援を行った。 ・3年生希望者を対象に、指導員とボランティアによる「ステップアップ教室」を全ての小学校で実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）対象者の必要に応じた支援を継続して行った。 成果指標②（未達成）8回ずつの開催のため、学習への苦手意識を完全に取り去ることは難しいが、少人数指導により児童の意欲向上が見られ、保護者や教員からの評価は高い。
課 題	ステップアップ教室への参加状況は学校によって差があり、周知していく必要がある。
今後の方向性	より多くの児童生徒の学力向上、教職員の力量向上のため、事業を継続するとともに、事業内容や成果について情報提供していく。
所属長意見(72)	若手教職員の授業力向上が、児童生徒の学習意欲につながっており、今後も継続して取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	31	高等教育推進費			
所 属	総務部		総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・私学振興費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	静岡福祉大学／円滑な学校運営 学生／大学で学んだ知識や技能を社会で活かす				
事業概要 (168)	静岡福祉大学の用地（駐車場）として使用するため、市が当該用地を所有者から借上げ、静岡福祉大学に無償貸与する（大学誘致の際の取り決め）。 ・借上げ用地 3,202.10㎡ ・賃貸借期間 令和2年4月1日～令和12年3月31日				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	大学用地を借上げ、無償貸与を行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,471
	実績	0	0	1,436
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	1,471
	財源	0	0	1,436
人件費	計画	0	0	32
	実績	0	0	0
トータル コスト	計画	0	0	1,503
	実績	0	0	1,436

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
借地料の支払い	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	1			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就職内定率（実就職率）	%	95	95	95	95	95	95
		95.2	96	95			
	増加目標	100.21%	101.05%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	市が静岡福祉大学用地として借りている土地の賃借料を令和6年3月に支払った。
成果の 達成状況 と要因	市が静岡福祉大学の用地を所有者から借上げ、静岡福祉大学に無償貸与することで、大学側の安定経営の一助となっている。 大学側も、社会人として資質の教育、学生と就職先の希望を踏まえたマッチング精度にこだわり、12年連続で90%以上の実就職率を達成している。
課 題	子どもの人数が減少してきているため、入学する生徒数が減る可能性がある。
今後の 方向性	大学誘致の条件として行った事業であり、土地所有者と賃貸契約を結び事業を実施しているので、引き続き継続して行う。
所属長 意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	656 小学校教育環境整備事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内小学校及び児童／安心安全で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	児童・生徒が日々生活し、学習する教育環境の向上を図るべく、学校施設及び設備の改修等を計画的に実施することを目的に「学び舎にここに元気計画」を平成28年2月に策定した。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	≪拡充≫ 小学校2校の校舎トイレの洋式化改修を行う。（R4繰越） 小学校1校の教室内ロッカー改修を行う。（R5） 小学校2校の校舎環境改善を行う。（R5）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	23,111
	実績	0	0	23,061
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	23,100
	実績	0	0	23,052
	一般	0	0	11
	財源	0	0	9
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,208
トータル コスト	計画	0	0	23,111
	実績	0	0	24,269

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
トイレ改修 工事・関連業務 件数	件	2	16	6	1	6	
		2	16	6			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
校舎トイレ洋式化済 校数	校	4	9	11	11	13	
		4	9	11			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 小学校 1 校の教室内ロッカー改修、小学校 2 校の校内環境改善を行った。 【工事】 令和 5 年度 焼津市立大井川東小学校教室内ロッカー改修工事 3,124,000円 【修繕】 港小学校校内環境改善 8,800,000円 大富小学校校内環境改善 8,768,100円 大井川東小学校教室内ロッカー修繕 2,360,000円
成果の 達成状況 と要因	予定していた工事、修繕全てを行い、完了した。
課 題	安全安心で快適な教育環境整備を進める。
今後の 方向性	「学び舎にこにこ元気計画」に基づき、安全安心で快適な教育環境整備を進める。
所属長 意見(72)	「学び舎にこにこ元気計画」に基づき、トイレの洋式化改修を中心に、学校における教育・生活環境の改善を図っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	659	国庫補助小学校要・準要保護児童就学援助費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の、小学校に通う児童（翌年度入学する者を含む）が、円滑に義務教育を受けることができる。				
事業概要 (168)	義務教育の円滑な実施のため、学校教育法第19条の規定により、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し必要な援助を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	小学校に通う児童のいる保護者で、就学援助の申請を行い認定を受けた者に対し、学用品費・通学用品費・新入学児童学用品費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費・通学費を支給する。また、翌年度小学校に入学する予定の者のいる保護者で、就学援助の申請を行い認定を受けた者に対し、入学前に新入学児童学用品費を支給する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	38,538
	実績	0	0	31,193
財源内訳	国庫	0	0	129
	支出金	0	0	72
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	2,494
トータル コスト	計画	0	0	38,538
	実績	0	0	33,687

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学援助受給者数	人	546	540	540	540	540	
		540	515	520			
	その他	98.9	95.4	98.1			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100	100	100			

事後評価

実施結果 (748)	教育費の負担が困難な家庭への就学援助を行った。
成果の 達成状況 と要因	就学援助を行うことにより、教育費の負担が困難である家庭の児童も全員就学できている。
課 題	準要保護児童に対する経費は一般財源化されているため現在の方法により市が負担するほかない。 国の認定基準、補助基準に準じているため、市独自の基準を設けない限り削減の余地はないが、事業費を削減した場合、保護者の経済的負担が大きくなるため、現状の支援は必要である。
今後の 方向性	児童総数は減少傾向にあるが受給者の割合は増加傾向にあるため、受給者数の減少はあまり見込まれず、国の補助単価は増加傾向にあることから、コストは横ばいになると考えられる。
所属長 意見(72)	平成16年度までは国庫補助事業であったものが一般財源化された事業であり、全国の自治体で実施されている。引き続き適切な援助を行っていく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	7393 小学校要・準要保護児童就学援助費（価格高騰追加支				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の、小学校に通う児童が、学校給食のない夏季休業期間中も、栄養バランスの良い食事を摂ることができる				
事業概要 (168)	エネルギー・食料品等の価格が高騰するなか、学校給食のない夏季休業期間において、経済的理由により保護を必要とする児童又は、それらの者に準ずる者が栄養バランスの良い食事をとれるよう昼食費を支給し、保護者の経済的負担を軽減する				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	小学校要・準要保護児童就学援助費を受けている児童の保護者に対し、学校給食が提供されない夏季休業期間等における昼食費について、学校夏季休業期間昼食費支援金を支給する ≪拡充≫進学・進級時児童教育費支援			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	20,460
	実績	0	0	19,960
財源内訳	国庫	0	0	17,226
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	630
	実績	0	0	630
	一般	0	0	2,604
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	468
トータル コスト	計画	0	0	20,460
	実績	0	0	20,428

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校夏季休業期間昼食費支援 就学援助受給者数	人			488			
				468			
	その他			95.9			
進学・進級時児童生徒教育費 支援 就学援助受給者数	人			555			
				530			
	その他			95.5			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校夏季休業期間昼食費支援 援助率	%			100			
				100			
	その他			100			
進学・進級時児童生徒教育費 支援 援助率	%			100			
				100			
	その他			100			

事後評価

実施結果 (748)	・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助費の支給認定を受けている児童の保護者に対し、学校夏季休業期間昼食費支援金を児童1人あたり2万円支給した。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助費の支給認定を受けている児童の保護者及び令和6年度に焼津市立小学校に入学予定で就学援助制度の新入学児童生徒学用品費の入学前支給を受けた児童の保護者に対し、進学・進級時教育費支援金を児童1人あたり2万円支給した。
成果の 達成状況 と要因	支援金を給付することにより、価格高騰により家計への影響を受ける保護者の経済的負担を軽減した。
課 題	価格高騰の長期化
今後の 方向性	令和5年度で事業完了
所属長 意見(72)	国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助受給保護者の経済的負担の軽減を図った。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	8494 小学校要・準要保護児童就学援助費（物価高騰重点支				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	小学校に通う児童がいる生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の経済的負担を軽減ことができる				
事業概要 (168)	物価高騰により家計への影響を受ける児童を持つ就学援助受給世帯に対し、支援金を支給する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	小学校要・準要保護児童就学援助費を受けている児童を持つ就学援助世帯に対し、支援金を支給する。 世帯に対する支給であるため、小学校・中学校の両方に兄弟姉妹がいる場合は、中学校を通じて支給する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	13,000
	実績	0	0	12,300
財源内訳	国庫	0	0	9,880
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	3,120
	財源	0	0	12,300
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	156
トータル コスト	計画	0	0	13,000
	実績	0	0	12,456

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学援助受給者数	世帯			260			
				246			
	その他			94.6			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
援助率	%			100			
				100			
	その他			100			

事後評価

実施結果 (748)	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰により家計への影響を受けている要保護・準要保護世帯に対し、1世帯あたり5万円を支給した。
成果の 達成状況 と要因	支援金を給付することにより、物価高騰により家計への影響を受ける保護者の経済的負担を軽減した。
課 題	物価高騰の長期化
今後の 方向性	令和5年度で事業完了
所属長 意見(72)	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、就学援助受給世帯の経済的負担の軽減を図った。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	661 国庫補助小学校理科教育設備整備費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・小学校費・学校振興費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内小学校及び生徒／安心安全で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	理科教育振興法に基づく小学校の理科教育設備の整備（補助率：国 1／2）				
手段・実施内容等	令和 5年度	理科教育振興法に基づき小学校 2 校について予算の範囲内で希望する理科備品を購入し、理科教育の振興を図る。 それに伴う補助金の申請を国に対して行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,000
	実績	0	0	906
財源内訳	国庫	0	0	500
	支出金	0	0	452
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	500
	実績	0	0	454
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	237
トータルコスト	計画	0	0	1,000
	実績	0	0	1,143

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
小学校理科備品整備率	%	45	45	45	45	45	
		49.7	50.4	50.3			
	その他	110.4%	112%	111.8%			

事後評価

実施結果 (748)	理科教育振興法に基づき、焼津東小学校と港小学校の理科備品を購入し、理科教育設備の整備を図った。
成果の達成状況と要因	成果指標①達成 古い備品を処分し、新しい教材を購入することで達成できた。
課題	成果指標として達成率はクリアしているが、国の示す基準額に対しては未だ5割程度の整備率である。また、古くなり使えなくなった備品は適正に処分し、新しい指導要領に沿った教材を随時導入する必要がある。
今後の方向性	今後も継続して事業を実施し、理科教育の振興を図る。
所属長意見(72)	理科教育の振興のためには設備の整備が不可欠であるため、国の補助事業を利用し引き続き整備を行っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	668 中学校教育環境整備事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学校及び生徒／安心安全で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	児童・生徒が日々生活し、学習する教育環境の向上を図るべく、学校施設及び設備の改修等を計画的に実施することを目的に「学び舎にここに元気計画」を平成28年2月に策定した。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	≪拡充≫ 中学校4校の校舎トイレの洋式化改修設計を行う。（R5） 中学校2校の校舎トイレの洋式化改修工事を行う。（R4繰越）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	23,476
	実績	0	0	20,020
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	23,474
	実績	0	0	20,020
	一般	0	0	2
	財源	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	9,810
トータル コスト	計画	0	0	23,476
	実績	0	0	29,830

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
トイレ改修 工事・関連業務 件数	件		1	8	12		
			1	8			
	その他		100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
校舎トイレ洋式化済 校数	校	3	3	5	9	9	
		3	3	5			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 中学校 4 校の校舎トイレの洋式化改修設計を行った。 令和 5 年度 焼津市立大村中・東益津中学校トイレ改修工事設計業務委託 10,560,000円 令和 5 年度 焼津市立和田中・大井川中学校トイレ改修工事設計業務委託 9,460,000円
成果の 達成状況 と要因	予定していた委託、工事全てを行い、完了した。
課 題	安全安心で快適な教育環境整備を進める。
今後の 方向性	「学び舎にこにこ元気計画」に基づき、安全安心で快適な教育環境整備を進める。
所属長 意見(72)	「学び舎にこにこ元気計画」に基づき、トイレの洋式化改修を中心に、学校における教育・生活環境の改善を図っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 6年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	8620 中学校教育環境整備事業費（物価高騰重点支援）				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学校及び生徒／安全安心で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	児童・生徒が日々生活し、学習する教育環境の向上を図るべく、学校施設及び設備の改修等を計画的に実施することを目的に「学び舎にこにこ元気計画」を平成28年2月に策定した。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	中学校4校の校舎トイレの洋式化改修工事を行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	581,350
	実績	0	0	0
財源内訳	国庫	0	0	90,004
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	177,200
	実績	0	0	0
	その他	0	0	314,146
	実績	0	0	0
	一般	0	0	0
	財源	0	0	0
人件費	計画	0	0	593
	実績	0	0	119
トータル コスト	計画	0	0	581,943
	実績	0	0	119

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
トイレ改修 工事・関連業務 件数	件				4		
	その他						

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
校舎トイレ洋式化済 校数	校				9		
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	・ 中学校 4 校（大村・東益津・和田・大井川）のトイレ洋式化改修工事について、国の交付金事業にあわせ前倒し、令和 5 年度 2 月追加補正で予算化した。 ・ 令和 6 年度へ全額明許繰越した。
成果の 達成状況 と要因	令和 6 年度へ全額明許繰越し実施する。
課 題	安全安心で快適な教育環境整備
今後の 方向性	中学校 4 校のトイレ改修工事を令和 6 年 5 月に入札予定である。
所属長 意見(72)	「学び舎にここに元気計画」に基づき、トイレの洋式化改修を中心に、学校における教育・生活環境の改善を図っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	8466 中学校猛暑災害対策事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校管理費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる。				
事務事業 対象/意図	市内中学校及び生徒／安全安心で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	気候変動（高温）による、熱中症弱者（こども）への対策として、小中学校屋内運動場への空調設備の設置等の猛暑災害対策を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	≪新規≫ 中学校屋内運動場空調設備設置工事の設計業務委託を行う。（債務負担）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	4,426
	実績	0	0	790
トータルコスト	計画	0	0	4,426
	実績	0	0	790

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
屋内運動場空調設備設置工事 ・ 関連業務 件数	件			2	11		
				2			
	その他			100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
屋内運動場空調設備設置済 校数	校			0	9		
				0			
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	・ 令和5年度11月補正予算で配当された中学校屋内運動場空調設備設置工事の設計業務委託を2月に契約・着手した。（令和6年6月中旬完了予定、債務負担） 焼津市立大村・豊田・小川・東益津・和田中学校屋内運動場空調設備設置工事設計業務委託 7,722,000円 焼津市立焼津・大富・港・大井川中学校屋内運動場空調設備設置工事設計業務委託 7,678,000円
成果の達成状況と要因	予定していた設計業務委託2件を契約した。
課 題	安全安心で快適な教育環境整備
今後の方向性	設計委託完了後、空調設備設置工事を発注予定である。
所属長意見(72)	猛暑を災害と捉え、体育館の空調設備設置の早期完了に努める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	671	国庫補助中学校要・準要保護生徒就学援助費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の、中学校に通う生徒（翌年度入学する者を含む）が、円滑に義務教育を受けることができる。				
事業概要 (168)	義務教育の円滑な実施のため、学校教育法第19条の規定により、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し必要な援助を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度	中学校に通う生徒のいる保護者で、就学援助の申請を行い認定を受けた者に対し、学用品費・通学用品費・新入学生徒学用品費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費・通学費を支給する。また、翌年度中学校に入学する予定の者のいる保護者で、就学援助の申請を行い認定を受けた者に対し、入学前に新入学生徒学用品費を支給する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	46,793
	実績	0	0	34,516
財源内訳	国庫	0	0	244
	支出金	0	0	111
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	46,549
	財源	0	0	34,405
	人件費	0	0	0
	人件費	0	0	2,162
トータルコスト	計画	0	0	46,793
	実績	0	0	36,678

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学援助受給者数	人	431	444	438	438	438	
		444	438	345			
	その他	103	98.6	97.7			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100	100	100			

事後評価

実施結果 (748)	教育費の負担が困難な家庭への就学援助を行った。
成果の 達成状況 と要因	就学援助を行うことにより、教育費の負担が困難である家庭の生徒も全員就学できている。
課 題	準要保護生徒に対する経費は一般財源化されているため現在の方法により市が負担するほかない。 国の認定基準、補助基準に準じているため、市独自の基準を設けない限り削減の余地はないが、事業費を削減した場合、保護者の経済的負担が大きくなるため、現状の支援は必要である。
今後の 方向性	生徒総数は減少傾向にあるが受給者の割合は増加傾向にあるため、受給者数の減少はあまり見込まれず、国の補助単価は増加傾向にあることから、コストは横ばいになると考えられる。
所属長 意見(72)	平成16年度までは国庫補助事業であったものが一般財源化された事業であり、全国の自治体で実施されている。引き続き適切な援助を行っていく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	7394 中学校要・準要保護生徒就学援助費（価格高騰追加支				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の、中学校に通う生徒が、学校給食のない夏季休業期間中も、栄養バランスの良い食事を摂ることができる				
事業概要 (168)	エネルギー・食料品等の価格が高騰するなか、学校給食のない夏季休業期間において、経済的理由により保護を必要とする生徒又は、それらの者に準ずる者が栄養バランスの良い食事をとれるよう昼食費を支給し、保護者の経済的負担を軽減する				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	中学校要・準要保護児童就学援助費を受けている生徒の保護者に対し、学校給食が提供されない夏季休業期間等における昼食費について、学校夏季休業期間昼食費支援金を支給する ≪拡充≫進学・進級時生徒教育費支援			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	12,780
	実績	0	0	12,700
財源内訳	国庫	0	0	10,633
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	370
	一般	0	0	1,777
	財源	0	0	12,330
	人件費	0	0	0
	コスト	0	0	405
トータル	計画	0	0	12,780
	実績	0	0	13,105

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校夏季休業期間昼食費支援 就学援助受給者数	人			333			
				314			
	その他			94.3			
進学・進級時児童生徒教育費 支援 就学援助受給者数	人			325			
				321			
	その他			98.8			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校夏季休業期間昼食費支援 援助率				100			
				100			
	その他			100			
進学・進級時児童生徒教育費 支援 援助率				100			
				100			
	その他			100			

事後評価

実施結果 (748)	・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助費の支給認定を受けている生徒の保護者に対し、学校夏季休業期間昼食費支援金を生徒1人あたり2万円支給した。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助費の支給認定を受けている生徒の保護者に対し、進学・進級時教育費支援金を生徒1人あたり2万円支給した。
成果の 達成状況 と要因	支援金を給付することにより、価格高騰により家計への影響を受ける保護者の経済的負担を軽減した。
課 題	価格高騰の長期化
今後の 方向性	令和5年度で事業完了
所属長 意見(72)	国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、就学援助受給保護者の経済的負担の軽減を図った。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	06	配慮を要する児童・生徒及び家庭の支援の充実			
事務事業名	8493 中学校要・準要保護生徒就学援助費（物価高騰重点支				
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が 目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	中学校に通う生徒がいる生活保護世帯及びそれに準ずる世帯の経済的負担を軽減ことができる				
事業概要 (168)	物価高騰により家計への影響を受ける生徒を持つ就学援助受給世帯に対し、支援金を支給する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	中学校要・準要保護児童就学援助費を受けている生徒を持つ就学援助世帯に対し、支援金を支給する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	15,500
	実績	0	0	14,350
財源内訳	国庫	0	0	11,780
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	3,720
	財源	0	0	14,350
	人件費	0	0	0
	実績	0	0	135
トータル コスト	計画	0	0	15,500
	実績	0	0	14,485

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
就学援助受給者数	世帯			310			
				287			
	その他			92.6			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
援助率	%			100			
				100			
	その他			100			

事後評価

実施結果 (748)	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰により家計への影響を受けている要保護・準要保護世帯に対し、1世帯あたり5万円を支給した。
成果の 達成状況 と要因	支援金を給付することにより、物価高騰により家計への影響を受ける保護者の経済的負担を軽減した。
課 題	物価高騰の長期化
今後の 方向性	令和5年度で事業完了
所属長 意見(72)	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、就学援助受給世帯の経済的負担の軽減を図った。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	08	安全安心で快適な教育環境整備			
事務事業名	673	国庫補助中学校理科教育設備整備費			
所 属	教育委員会事務局教育部		教育総務課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・中学校費・学校振興費				
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	市内中学校及び生徒／安心安全で快適な教育環境整備				
事業概要 (168)	理科教育振興法に基づく中学校の理科教育設備の整備（補助率：国 1／2）				
手段・実施内容等	令和5年度	理科教育振興法に基づき中学校2校について予算の範囲内で希望する理科備品を購入し、理科教育の振興を図る。 それに伴う補助金の申請を国に対して行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,000
	実績	0	0	950
財源内訳	国庫	0	0	500
	支出金	0	0	475
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	500
	一般財源	0	0	475
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	226
トータルコスト	計画	0	0	1,000
	実績	0	0	1,176

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
要望等聞き取り回数	回	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
中学校理科備品整備率	%	45	45	45	45	45	
		33.8	34.3	34.3			
	その他	75.1%	76.2%	76.2%			

事後評価

実施結果 (748)	理科教育振興法に基づき、港中学校と大井川中学校の理科備品を購入し、理科教育設備の整備を図った。
成果の達成状況と要因	補助金を活用し対象校の希望する理科備品を整備したが、各校で古くなり使えなくなった備品は随時適正に処分していることから、取得額と処分額が同程度となり、成果指標としている整備率については、達成率8割弱に留まっている。
課題	成果指標として達成率は8割弱、国の示す基準額に対しては未だ3割強程度の整備率である。また、古くなり使えなくなった備品は適正に処分し、新しい指導要領に沿った教材を随時導入する必要がある。
今後の方向性	今後も継続して事業を実施し、理科教育の振興を図る。
所属長意見(72)	理科教育の振興のためには設備の整備が不可欠であるため、国の補助事業を利用し引き続き整備を行っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和59年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	711	学校給食臨時職員給与費			
所 属	教育委員会事務局教育部		学校給食課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・保健体育費・学校給食費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	会計年度任用職員の報酬等 調理員（会計年度任用職員）/安全に仕事ができ、安定・継続的に学校給食を提供する。				
事業概要 (168)	学校給食課会計年度任用職員に係る報酬、給料、職員手当等、共済費、旅費				
手段・ 実施内容等	学校給食課会計年度任用職員への支給				
	令和 5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	152,300
	実績	0	0	144,392
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	152,300
	実績	0	0	144,392
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	255
トータルコスト	計画	0	0	152,300
	実績	0	0	144,647

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
稼働日数	日	182	194	194	194	194	
		182	194	194			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
食中毒等発生件数	件	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・会計年度任用職員（100人）の労務管理を行った。（調理員67人・学校給食配膳員31人・事務員1人・業務員1人） ・調理員（3人）・学校給食配膳員（2人）の退職に伴う職員の採用を行い、予定の人員を確保した。 ・計画どおり安定・継続的に学校給食を提供した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成） 手洗い等衛生管理を徹底したことにより目標を達成した。
課 題	配膳員はすぐに確保できたが、調理員は時間がかかった。 民間の人手不足が影響している。
今後の方向性	市のホームページ・ハローワークの他に、学校の保護者宛の連絡手段を活用して募集を行い、採用人員を確保する。
所属長意見(72)	学校給食を安定的に提供するためには会計年度任用職員（調理員）の確保は必須であり、今後も継続的に取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和59年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	712 学校給食管理事務費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校給食課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・保健体育費・学校給食費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	学校給食センターの運営に必要な管理事務事業 センター職員/安全に仕事ができ、安定・継続的に学校給食を提供する。				
事業概要 (168)	学校給食センターの運営における事務用品や賃借料、負担金等及び施設の維持管理における修繕料 や清掃業務・樹木管理業務などに要する経費				
手段・ 実施内容等	学校給食の実施に必要な経費 (事務用品や賃借料、負担金等及び施設の維持管理における修繕料や清掃業務・樹木管理業務など)				
	令和 5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	5,827
	実績	0	0	8,106
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	178
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
一般 財源	計画	0	0	5,649
	実績	0	0	8,106
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	3,124
トータル コスト	計画	0	0	5,827
	実績	0	0	11,230

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
稼働日数	日	182	194	194	194	194	
		182	194	194			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
食中毒等発生件数	件	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・計画どおり安定・継続的に学校給食を提供した。 ・施設の維持管理における35か所の修繕を行った。（蒸気配管・雨漏り・電気配線等） ・公用車3台の法定点検を行った。 ・センターの保守点検業務7件の委託を行った。（学校給食センター清掃業務・樹木管理業務等）
成果の 達成状況 と要因	成果指標①（達成） 調理員の手洗い励行・施設内の殺菌等衛生管理を徹底したことにより目標を達成した。
課 題	施設の老朽化により、故障箇所が増加している。
今後の 方向性	適切に維持管理を行い、計画的に修繕を行っていく。
所属長 意見(72)	学校給食を安定的に提供するために必要な事業であるため、今後も継続的に取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和59年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	717 学校給食食材費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校給食課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・保健体育費・学校給食費				
施策が 目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業 対象/意図	学校給食の食材購入事業 市内小・中学校の児童・生徒/食べ物に感謝し、なんでも食べることができるようになる。				
事業概要 (168)	小中学校に提供する学校給食の食材購入費（賄材料費）				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	学校給食の食材購入			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	524,001
	実績	0	0	509,513
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	524,000
	実績	0	0	509,512
	一般	0	0	1
	財源	0	0	1
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,296
トータル コスト	計画	0	0	524,001
	実績	0	0	510,809

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
稼働日数	日	182	194	194	194	194	
		182	194	194			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
食中毒等発生件数	件	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・市内小中学校の保護者より学校給食費を徴収し、その給食費を充当して給食用食材を購入した。 ・成長期の児童・生徒に対し、栄養バランスや量を保った安全な学校給食を安定的に提供した。 ・1日当たりの調理食数は10,579食であった。（令和5年5月1日現在） ・令和5年度分学校給食費の収納率は99.9%であった。 ・小学校学校給食費：4,200円×11か月＝46,200円（一食当たり256円）年間180日 ・中学校学校給食費：4,900円×11か月＝53,900円（一食当たり302円）年間178日
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成） 調理員の手洗い励行・施設内の殺菌消毒等衛生管理を徹底したことにより目標を達成した。
課題	物価が高騰するなか、現状の学校給食費で栄養バランスや量を保った献立を作成することが困難な状況である。
今後の方向性	物価高騰対策等、継続的な検討を行う。 今後も献立の工夫や食材の適正な選定などに取り組んでいく。
所属長意見(72)	献立の工夫や食材の適正な選定により、今後も学校給食を安定的に提供していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	02	学校教育の充実			
基本事業	05	児童・生徒の体力の向上			
事務事業名	7207 学校給食食材費高騰対策事業費				
所 属	教育委員会事務局教育部		学校給食課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・保健体育費・学校給食費				
施策が目指す姿	学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる				
事務事業対象/意図	学校給食食材費高騰対策事業 市内小・中学校の児童・生徒/食べ物に感謝し、なんでも食べることができるようになる				
事業概要 (168)	小中学校に提供する学校給食の食材購入費（物価高騰分）				
手段・実施内容等	令和 5年度	学校給食の食材購入費（物価高騰分）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	94,321
	実績	0	0	87,197
財源内訳	国庫	0	0	64,710
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	7,691
	実績	0	0	7,216
	一般	0	0	21,920
	財源	0	0	79,981
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	250
トータルコスト	計画	0	0	94,321
	実績	0	0	87,447

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
稼働日数	日	182	194	194	194	194	
		182	194	194			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
食中毒等発生件数	件	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・学校給食食材費が高騰するなか、これまでどおり栄養バランスや量を保った安全な学校給食を安定的に提供した。 ・児童・生徒（9,812人）のみ交付金及び一般会計から負担した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成） 調理員の手洗い励行・施設内の殺菌消毒等衛生管理を徹底したことにより目標を達成した。
課題	物価が高騰するなか、現状の学校給食費で栄養バランスや量を保った献立を作成することが困難な状況である。
今後の方向性	物価高騰対策等、継続的な検討を行う。 今後も献立の工夫や食材の適正な選定などに取り組んでいく。
所属長意見(72)	学校給食食材費が高騰するなか、質や量が確保された安全な学校給食を提供するために必要な事業である。